

## 令和5年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	20	学校名	香芝高等学校
----	----	-----	--------

### 1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	シトラスリボンプロジェクト
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	生徒会活動として、全校生徒に活動の趣旨を説明し、生徒会役員、ボランティア部、有志生徒を中心に、すべての人にとって過ごしやすい社会とは何かを考えることを目標に取り組んだ。
連携・協働相手	森本眼科・ささい内科整形外科・二上駅前診療所
地域と共有している目標・課題等	差別や偏見のない、誰にとっても過ごしやすい社会の醸成について生徒達が発信し、地域住民と共に考える機会となることを目標に行った。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
シトラスリボンプロジェクトの取組について、生徒会とボランティア部が中心となって、全校生徒に趣旨を説明し、生徒会として賛同することを呼びかけた。有志生徒がシトラスリボンと啓発ポスターを作成し、コロナ禍であってもなくても、すべての人が笑顔で暮らすことができ、優しさのあふれる社会の実現を目指して取り組むことについて、地域の病院に協力をお願いした。ポスターの掲示やシトラスリボンの配布について快く協力していただくことができた。また来院されていた患者さんとも直接お話しし、シトラスリボンの配布を喜んでいただいた。	

### 2. 事業の成果と課題

面識のない生徒同士が教え合ったり、普段目立たない生徒が積極的にシトラスリボン作りに取り組んだりするなど、和気藹々と活動する様子が見受けられ、校内の生徒同士が交流する良い機会となった。実際に生徒が出向き、趣旨の説明と協力をお願いをした際に、病院の先生や看護師さん、患者さんに温かい言葉をかけていただいた。活動を知っていただいたことが実感でき、そのことが生徒にとって励みとなった。生徒の地域社会へ貢献しようという意識の高揚につながった。
--

